



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 クリエイトメディック株式会社
コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 吉野 周三

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総合企画室長 (氏名) 橋井 敦

TEL 045-943-2611

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	6,478	△0.3	391	△24.9	385	△19.4	196	△40.5
23年12月期第3四半期	6,496	1.7	521	△19.2	478	△17.3	330	△9.8

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 191百万円 (△29.3%) 23年12月期第3四半期 270百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	20.43	—
23年12月期第3四半期	34.34	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	15,799	10,880	68.9	1,131.40
23年12月期	15,255	11,006	72.1	1,144.47

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 10,880百万円 23年12月期 11,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	15.00	—	18.00	33.00
24年12月期	—	15.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	18.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,688	3.9	1,005	0.4	1,000	1.8	647	10.9	67.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年12月期3Q	9,664,327 株	23年12月期	9,664,327 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期3Q	47,607 株	23年12月期	47,579 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	9,616,735 株	23年12月期3Q	9,616,776 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) セグメント情報等	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の財政問題に伴う海外経済の減速、中国での景気拡大の鈍化や長引く円高の影響などにより、景気が足踏みの状態となっております。

当医療機器業界におきましては、本年4月に改定された診療報酬は全体では現状維持の水準となりましたが、医科材料の価格は引き下げられており、業界をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いております。

当第3四半期連結累計期間は、売上面では主力製品の国内での販売強化と中国・欧州における海外での販売活動に重点をおいてまいりました。また、利益面については、部資材の内製化を進めるなど一層の原価低減に努めるとともに、販売管理費の削減も行ってまいりました。

売上を販売形態別に見ますと、まず自社販売では診療報酬改定による売価下落の影響や新製品発売が計画よりも遅れたことにより4,580百万円（前年同期比3.7%減）となりました。

系統別の内訳では、泌尿器系はフォーリートレイキット、セフティカテ（自己導尿カテーテル）、採尿バッグなどの数量は増加しましたが、一般的に価格下落の影響で減少しました。消化器系では、イレウスチューブの数量は増加したものの、胃瘻関連の製品とともに価格下落の影響を大きく受けて減少しました。外科系では内視鏡下手術関連製品や気管切開チューブが順調に増加しました。血管系ではマイクロカテーテルや心血管アンギオカテーテルが単価下落の影響を受けて減少しました。看護・検査系他では組織採取用の製品は順調に増加しましたが、注腸検査用のチューブやドレープ系製品が減少しました。

OEM販売では気管切開チューブと一部の血管造影関連製品の受注が伸びたことにより1,195百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

海外販売等ですが、欧州では円高や経済減速の影響を受けて全系統で減少しました。また、中国での販売は泌尿器系の製品が大きく増加するとともに、循環器系製品の追加投入も寄与したことにより前年同期比で5割近く増加しました。その結果、売上は702百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

また、製品系統別の実績では泌尿器系製品は1,720百万円（前年同期比1.3%増）、消化器系製品は2,228百万円（前年同期比5.6%減）、外科系製品は802百万円（前年同期比7.0%増）、血管系製品は1,170百万円（前年同期比1.4%増）、看護・検査系他製品は556百万円（前年同期比4.1%増）となっております。

一方、利益面につきましては、主に自社販売の売上不足による利益の減少、海外工場の投資負担および人件費などの増加が影響いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高6,478百万円（前年同期比0.3%減）、売上総利益3,013百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益391百万円（前年同期比24.9%減）、経常利益385百万円（前年同期比19.4%減）、四半期純利益196百万円（前年同期比40.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して544百万円増加し、15,799百万円となりました。これは、現金及び預金の減少768百万円に対して、商品及び製品の増加355百万円、ベトナムクリエートメディック株式会社の工場建設等に伴う建設仮勘定の増加399百万円、国債の取得による投資有価証券の増加699百万円が主な要因です。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して670百万円増加し、4,919百万円となりました。これは、短期借入金の減少271百万円や未払法人税等の減少155百万円に対して、賞与引当金の増加133百万円や長期借入金の増加976百万円が主な要因です。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して125百万円減少し、10,880百万円となりました。これは四半期純利益の計上による利益剰余金の増加196百万円に対して、配当による利益剰余金の減少317百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年8月6日に公表した予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,550,554	2,782,275
受取手形及び売掛金	3,376,967	3,193,232
有価証券	310,000	310,000
商品及び製品	1,155,519	1,510,603
仕掛品	582,737	587,541
原材料及び貯蔵品	457,901	505,110
繰延税金資産	102,653	171,229
その他	83,730	171,659
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	9,619,064	9,230,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,613,859	1,533,303
機械装置及び運搬具（純額）	303,536	291,109
土地	1,485,088	1,485,088
リース資産（純額）	63,262	46,050
建設仮勘定	192,970	592,041
その他（純額）	131,832	124,714
有形固定資産合計	3,790,549	4,072,308
無形固定資産		
借地権	132,374	132,934
その他	31,257	24,592
無形固定資産合計	163,632	157,526
投資その他の資産		
投資有価証券	1,129,916	1,829,719
繰延税金資産	406,481	368,266
その他	150,236	143,961
貸倒引当金	△4,636	△2,510
投資その他の資産合計	1,681,997	2,339,437
固定資産合計	5,636,179	6,569,273
資産合計	15,255,244	15,799,926

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	992,795	1,085,499
短期借入金	1,316,028	1,045,000
1年内返済予定の長期借入金	77,753	—
リース債務	23,668	20,487
未払法人税等	162,629	7,223
賞与引当金	29,585	163,028
役員賞与引当金	12,400	9,300
その他	439,129	394,503
流動負債合計	3,053,989	2,725,042
固定負債		
長期借入金	—	976,000
リース債務	42,756	27,865
退職給付引当金	981,095	1,007,139
役員退職慰労引当金	168,361	180,585
その他	2,918	2,966
固定負債合計	1,195,132	2,194,556
負債合計	4,249,121	4,919,598
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	8,331,540	8,210,689
自己株式	△34,359	△34,381
株主資本合計	11,244,938	11,124,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,614	13,036
為替換算調整勘定	△252,430	△256,774
その他の包括利益累計額合計	△238,815	△243,738
純資産合計	11,006,122	10,880,327
負債純資産合計	15,255,244	15,799,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,496,475	6,478,824
売上原価	3,389,595	3,465,775
売上総利益	3,106,879	3,013,048
販売費及び一般管理費	2,585,044	2,621,391
営業利益	521,835	391,656
営業外収益		
受取利息	4,223	7,321
受取配当金	1,535	1,943
保険金収入	—	31,949
金利スワップ評価益	2,258	—
その他	10,498	16,642
営業外収益合計	18,514	57,857
営業外費用		
支払利息	10,940	13,369
手形売却損	1,986	150
為替差損	37,356	45,214
金利スワップ評価損	—	1,138
開業費	10,517	—
その他	1,536	4,339
営業外費用合計	62,337	64,212
経常利益	478,012	385,301
特別利益		
固定資産売却益	24	—
貸倒引当金戻入額	8,000	—
損害賠償金収入	82,948	—
特別利益合計	90,972	—
特別損失		
災害による損失	3,144	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,604	—
特別損失合計	4,749	—
税金等調整前四半期純利益	564,235	385,301
法人税、住民税及び事業税	289,673	218,987
法人税等調整額	△55,637	△30,187
法人税等合計	234,036	188,800
少数株主損益調整前四半期純利益	330,199	196,501
四半期純利益	330,199	196,501

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	330,199	196,501
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,151	△578
為替換算調整勘定	△54,242	△4,343
その他の包括利益合計	△59,394	△4,922
四半期包括利益	270,804	191,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,804	191,579
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループはディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。